

鮎

TAKUSUI

7

2004年 July

No.573



ourhour
フリースペース
ア70ア7

<JF兵庫漁連・JF兵庫信漁連・JFぎよさい兵庫>

三団体合同通常総会

ウチの漁協! JF網干

CONTENTS

- 2 旬に想う
浦島伝説
ほっとするフォトセラピー
海辺の妖精・ハマヒルガオ
- 3 フリースペース our hour
三団体合同通常総会を開催
- 6 REPORT
体験レポート(サワラの受精卵放流に同行して)
- 7 News
中核的漁業者等海外調査助成事業の創設について
- 8 WTO情報
・WTOの焦点「農業交渉」で自由化の原則固まる
・中国からノリ調査団来日
- 9 TOPICS
行事予定
教えて! あなたのすがお
- 10 兵庫JCC通信
- 11 ホントに知ってる?こっそり覚えよう! 兵庫のさかなキス
兵庫県漁業環境調査船 名称募集!!
- 12 ウチの漁協

ヒロ旗谷のPHOTO ESSAY

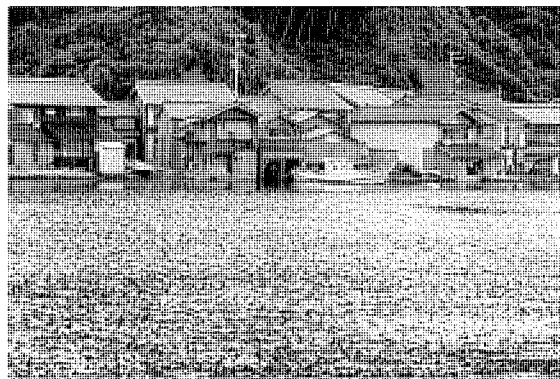
ほっとするフォトセラピー

今月の表紙: 海辺の妖精・ハマヒルガオ
—宮崎県・日南海岸にて—

芒洋と広がる太平洋の彼方を見つめながら
潮騒の聞こえる明るい海辺に立つ。
日南海岸独特の浸蝕岩が滑走路の様に走る。
砂地に自生 乾燥に耐え 日中の暑い盛りにも
ふっくらと花を開いている ハマヒルガオ。
根と茎は深く砂の中ががんばっている。
つややかな厚い葉とむらさきピンクの花だけが
地表に姿を現す。
目に鮮やかである。
引き潮の岩場から吹き寄せる海風に
疲れた体も心も すうーっと引いていく心地が。
船を下りた漁師さんのほっとした声が返ってくる。



写真と文 遊方子



浦島伝説

◆丹後半島の(伊根)に出掛けて舟屋を見学した。そして経ヶ岬へ向かう途次、宇良神社に立ち寄った。この神社は「浦島・浦ノ島子」を祭神とし、長生と縁結び・豊作豊漁の神として近隣の人達から崇められている。宝物という(乙姫の小袖)は金キラ刺繍の派手なもの、(玉手箱)は金蒔絵を施した見事な品だったが、余りに立派過ぎるため、近年に製作した物のように思えたが、実際はどうだったのか。「昔々カン浦島助ケタ亀」連シラレテ…」と唄った記憶がある。お伽はなしは、舌切り雀やカチカチ山など数多いが、『浦島太郎』には舌を切り取ったり背中に火を点けるような無慈悲さが無い。亀を救い、竜宮へ招かれるロマン溢れる物語として、子供心に楽しく刻み込まれている。

◆伝説というものは、時代と共に変容し流布されるものらしいが、由来を辿ると意外な話も飛び出してくる。『日本書紀』雄略天皇の条に、浦島の子が大きな亀を釣り上げ、その亀が女になつたので妻とし、「箱に蓬莱山へ行つたと記されているが、『丹後国風土記』にも似た記述がある。そして浦島子は、太郎と呼ばれて人々に深く浸透する。乙姫が現れ、玉手箱が生まれる。くさ草紙には面白おかしく尾鰭がついて語られる。明治期の赤本では、浦島太郎は播州高砂浦から船出をする。太郎が長寿だつた事から、高砂と結びついたものようだ。全国あちこちに浦島の遺跡というものが散在している。

◆木曾川の上流(寝覚の床)に浦島の話が伝わっている。川の両

岸は直立した奇岩怪石、その川面から九メートルの岩上で浦島太郎が釣りをし、川底の竜宮へ通つたという。なぜ、そんな山の中にという疑問には、謡曲(寝覚)に答えがある。即ち、謡曲にある「三返り翁」が長寿薬を得る話と、浦島伝説が置き換えられたものよつで、伝説から名勝が創作された例ともいえる。昔話の(一寸法師)も面白いもので、江戸時代初期の「松平大和守日記」に、人形町で背の低い男が一寸法師と称して見せ物になつたと記録されている。現代ならば、差別だた蔑視だと告発される所だろうか。昔、摂津の浪速に住むじいさん・ばあさんは、四十になつても子に恵まれず、住吉様に祈つて男の子を授かつたが…。

◆十二歳になつても背丈は一寸のまま、少しも大きくならなため両親に疎まれる。一寸法師は自分の意志で家を出る決心をして、針を刀にして、梳と箆を持つて出る。この三品には(霊力)がありと信じられており、無事に京都に着く。そして官職三条宰相に拾われ屋敷へ住み込む。原本では一寸法師は弱者に違いないが、中々の知恵者で悪賢く描いてあり、法師十六歳にして、宰相殿の姫君に恋をし、姫が屋敷から追い出されるよう策略を巡らす。法師と姫は船に乗つて沖へ出て突風に煽られ、鬼が島へ漂着。鬼を打ち取り(打出の小槌)を手に入れる。打ち振ると法師の背丈が伸び、金銀財宝を得る。都へ帰還、やがて栄華を極める。この大団円には(差別される弱者)への温かい眼差しが感じられる。文庫版で古典を読むのも、また楽しいものである。

【事業インフォメーション】

三団体合同通常総会を開催

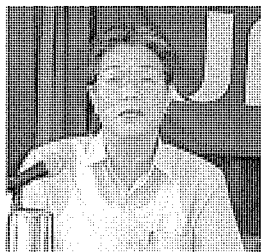
JF兵庫漁連

去る、六月二十一日(火)、県立水産会館においてJF兵庫漁連・JF兵庫信漁連・JFぎよさい兵庫の三団体による合同通常総会が開催されました。各団体とも議事は滞りなく進行し、全議案は原案どおり可決承認されました。

通常総会の開催にあたり、大西会長は、「水産業界を取り巻く環境は、産地魚価の低迷や漁獲量の減少に加え、輸入水産物の増大、漁業就労者の減少など依然として厳しい状況が続いております。

本県におきましては、瀬戸内海地区では「のりの色落ち」、「重油流出事故」、但馬地区では、「大型クラゲの大量発生による漁獲量の減少」などの問題により、漁家ならびに漁協の経営は、非常に厳しい状況にあります。さらに「海の力が衰えているのではないか」という疑問は、年を追うごとに膨らんでおります。漁業は、環境にすべてを委ねていると言っても過言ではありません。

昨年のJF全漁連通常総会において決議された「JF綱領」に基づき、私たち漁業者は、海の恵みに感謝し、人類共通の財産である「海」を守り育むことに努めることが肝要であると思えます。



私達漁業関係者が心をつなげて取り組まなければなりません。今後とも会員各位の格別なるご理解とご協力を賜りますとともに、県ご当局をはじめ、関係機関並びに系統諸団

体のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。」と挨拶しました。

〈事業概要〉

漁協組織の基盤強化を目的とした漁協合併の取り組みは、平成十四年六月の「JF姫路市中部」の誕生に続き、平成十五年四月には坂越・赤穂・福浦の3JF合併による「JF赤穂市」が誕生しました。津名地区においても平成十六年度中の合併をめざした協議が進められ、但馬地区でも平成十八年度中の合併をめざして順調に協議が進められています。こうしたなかで、基本方針のテーマである「心豊かなくらしと活力ある漁村社会の創造」の実現に向け、会員、関係機関、JFグループのご協力ご支援により事業を推進しました。

①購買事業	
石油取扱高77億円
資材取扱高26億円
②販売事業	
のり共販149億円
鮮魚取扱高11億円
種苗等取扱高1.3億円

〈事業計画〉

平成十六年度の事業計画は「心豊かなくらしと活力ある漁村社会の創造」をテーマに、3つの基本方針を定め、本会の事業運営方針を以下の基本的な課題解決と位置づけ、その達成に向けて各事業

活動を実施します。

—基本方針—

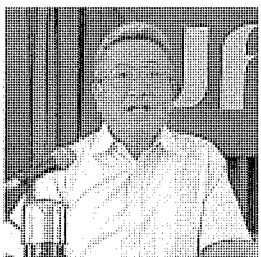
- ① 漁村を担う人づくりをすすめます。
- ② 活力ある組織づくりに努めます。
- ③ 青く豊かな海づくりを推進します。

—事業運営方針—

1. 水産資源を豊かに育む海づくりをめざして運動を展開します。
2. 漁家経営の健全化に取り組みます。
3. 自立漁協の構築を目指した本県JFグループ運動方針(仮称)を策定し、合併等組織強化を推進します。
4. 協同組合の意義を再認識し、JF・JFグループの存在価値を高める活動を推進します。
5. 会員・所属員の期待に応えることのできる組織への変革をめざし、事業経営改革に取り組みます。

JF兵庫信漁連

吉野信漁連会長は通常総会の開催にあたり、「会員各位におかれましては、日頃より本会の業務運営に特段のご理解とご協力を賜り深く感謝いたします。経済・金融情勢は



低迷状態から脱して明るい兆しが見え始めたこと云われていますが、漁業金融につきましては平成十五年度も厳しい状態で推移したと思っております。

このような中で平成十五年一月に発足した『JFマリンバンク基本方針』に基づいて、本会は経営体制の整備に努めてまいりました。その一環として、自己資本を充実させるため、会員皆様には非常に厳しい状況の中、増資をお願いいたしましたところ、皆様のご協力のお陰をもちまして、自己資本比率は平成十六年三月末現在で金融機関の安全性を示す目標基準を超える十二パーセントまで高める事が出来ました。また、そのため平成十五年度決算として約三千九百万円の当期剰余金を計上できました事は、会員皆様のご協力の賜として深く感謝を申し上げます。

平成十六年度につきましては、今年度の海苔養殖、船曳網、かき養殖等の不振や漁価の低迷等いろいろな漁業の問題をはじめ、十七年四月からペイオフ解禁が完全実施という金融情勢に鑑みまして、信頼できる金融機関として二層の経営改善に努めなければならぬと考えています。このために、会員・組合員ひとりひとりのニーズにそえる事ができる信漁連をつくるために、皆様方の意見を十分拝聴しながら長期的視野に立った安定的な漁業金融の確立に努めて参りますので、よろしくご協力をお願い申し上げます。」と挨拶しました。

I・事業概要

平成十五年度は、貯金については期末残高目標七百十億円を設定して事業に取組みましたが、海苔漁期後半に発生した色落ちと燃油流出事故の影響による水揚減少を受けて、七百億五千万円と計画を下回る結果となりました。また、貸出におきましては設備の入替え需要があり、漁業近代化資金、住宅ローンが増加が見られましたが、全体の

期末残高は前年度比二千万円減の二億三千万円となりました。

系統信用事業につきましては、本年度の事業統合はありませんでしたが、「JFマリンバンク基本方針」に従って「県信用事業責任体制」の構築に向けて関係漁協と協議を行うとともに、今後の信用事業統合に向けて「漁協組織緊急再編対策事業」を導入し、漁協の経営改善強化を図りました。

II・事業計画

平成十七年四月に貯金のペイオフ全面解禁を迎えるにあたり、経営の健全性を確保するため、次の点を重要事項として取組むことといたします。

一・経営体制の整備

残る三統合支店の直営化、淡路島、林崎に設置した統括支店業務機能の見直し、二県信用事業責任体制の構築により経営体制の整備に取り組みます。

二・事業管理費の削減

事業の効率化および合理化による計画的な事業管理費の削減を実施します。

三・営業の強化

会員、組合員のニーズを再確認し、サービスの向上を図るとともに収益に貢献する営業展開を実施します。

四・コンプライアンス態勢の強化

コンプライアンス（法令等遵守）態勢の強化を図り、盗難等不祥事の未然防止を徹底します。

五・組織強化への取組

企画調整室との連携を強化し、会員への経営指導や合併等の組織強化への取り組みを行います。
六事業目標額

貯金年度末残高目標額は七百五億円、貸出平均残高は二百五十五億円として取組めます。

JFぎよさい兵庫

通常総会の開会にあたり、吉岡組合長は「平成十五年度の事業状況は、引き続き厳しい漁業環境の中での加入推進となり、加入目標を達成するには到りませんでした。制度の趣旨についてのご理解をいただき、漁獲共済一漁協、ノリ及びカキ特定養殖共済で新規三漁協の加入が実現いたしました。



また、新設された地域共済では、但馬地区で休漁補償共済の底曳網漁業を中心とした新規四漁協の加入が実現し、漁業共済事業と地域共済事業を合わせると、二百二億円の加入となり、北海道、鹿児島県に次いで、全国第三位の加入実績となりました。

皆様方のご支援ご協力に対しまして、衷心より厚くお礼申し上げます。

一方支払い関係では、内海地区のノリ養殖業、但馬地区の底曳網漁業、また、内海・但馬地区の小型漁船漁業（十トン未満）など、五億四千万円の支払となり、漁業経営安定に寄与できたものと確信いたしております。

さらに、平成十六年に入って、ノリの色落ち被害の発生による大きな減収や播磨灘におけるイカナゴの不漁など、漁業経営を圧迫する事象が続発しており、これは十六年度の事業年度になりますが、六月二十五日には六億円にのぼるノリの共済金の支払をいたします。



漁業経営の維持安定に少なからず役立つものと思いますが、共済未加入の方もまだ多数あるわけで、災害対策としての機能が十分発揮できていない状況です。

不測の事態にあつて、漁業経営の支えとなるべき「ぎょさい」事業を担当する者として、いささかでも漁業者の皆様のお役に立てるよう、今後とも努力して参りたいと存じておりますので、どうか宜しくお願ひ申し上げます。」と述べました。

事業概要

平成十五年度は、前年十月に改正された新制度活用の実質的初年度と位置付け、「新ぎょさい総加入運動21」四ヶ年全国運動の二年目として目標共済金額 二百三億五千万円の計画を立て、新規加入と制度の高度利用に取り組みました。

特に、新制度では漁獲・特定養殖共済の加入要件が緩和されたこと、地域共済が新設されたことなどから、制度に対する理解と認識を深めていただけけるよう普及推進対策を強化してまいりました。

しかしながら、引き続き厳しい漁業環境の中、加入計画を下回る百九十九億三千六百万円の加入実績となり目標を達成するにいたりませんでした。したが、前年度実績に対しては四億五千九百万円上回る百二パーセントの伸長率となりました。また、新設された地域共済につきましては、休漁補償共済の加入推進活動を行った結果、共済金額三億四百万円の新規加入を実現しました。

一方、支払実績では、漁業状況が若干好転して前年度を一億五千六百万円下回る五億四千六百万円の支払実績となりました。

以上の結果、本年度の事業部門の収支は四百六十四万円の剰余、管理部門では千三百四十四万円の剰余となり、総合収支で千八百八万円の剰余を計上いたしました。

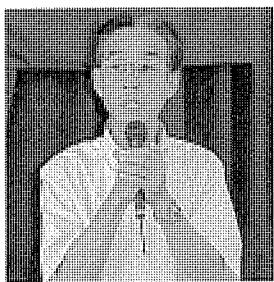
事業計画

本年度は、平成十四年度より展開している「新ぎょさい総加入運動21」の三年目として、引き続き「守るぞ経営」「ぎょさい」新時代をスローガンに漁業者一人ひとりにぎょさいを浸透させ、この運動を通じて継続契約はもとより、新規加入の拡大と契約割合の引き上げによる補償力向上を目指します。

本年度の加入目標共済金額を、漁業共済事業二百六億三百万円、地域共済事業三億百万円と設定します。

◆主な施策

1. 「新ぎょさい総加入運動21」三年度の取り組み
2. 中央・地方・地方的推進活動の展開
3. 系統各団体・行政庁との連携
4. 広報活動の活発な展開
5. 漁業共済掛金助成等事業の活用
6. 研修活動の充実強化と組織の活性化
7. 漁業共済団体の組織再編



◆役員改選

任期満了に伴う三団体共通役員の改選が行われました。

漁連新会長に就任しました丸一芳訓氏(JF育波浦組合長)は、「皆

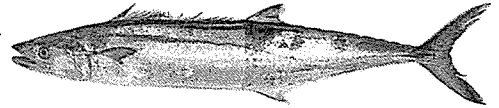
様の負託に応えるべく身を挺して誠心誠意がんばるつもりでございますので、さらなる支援をお願い申し上げます。」と力強く抱負を述べました。

3団体共通理事	丸一芳訓	兵庫県漁業協同組合連合会	代表理事会長
//	吉野生壯	兵庫県信用漁業協同組合連合会	代表理事会長
//	吉岡修一	兵庫県漁業共済組合	組合長理事
//	村瀬晴好	兵庫県漁業協同組合連合会	副会長理事
//	井上 仁	兵庫県信用漁業協同組合連合会	副会長理事
//	隅谷健兒	兵庫県漁業共済組合	副組合長理事
//	小松 司		
//	中村庄助		
//	森下 登		
	戸田氏懿	兵庫県漁業協同組合連合会	専務理事
	山口徹夫	兵庫県漁業協同組合連合会	常務理事
	山田峰人	兵庫県信用漁業協同組合連合会	専務理事
2団体共通監事	磯崎 剛	兵庫県漁業協同組合連合会 代表監事・兵庫県漁業共済組合	監事
3団体共通監事	眞野 豊	兵庫県信用漁業協同組合連合会・兵庫県漁業共済組合	代表監事
		兵庫県漁業協同組合連合会	監事
2団体共通監事	森田武憲	兵庫県漁業協同組合連合会・兵庫県漁業共済組合	監事
	今井邦彦	兵庫県信用漁業協同組合連合会	監事(常勤)
	紺一向泉	兵庫県信用漁業協同組合連合会	監事(員外)

体験レポート(サワラの受精卵放流に同行して)

今、瀬戸内海でサワラを目的に操業している漁業者の多くは、サワラ資源を増やそうと網目の拡大、漁期の制限、中間育成等様々な取組を実施しています。

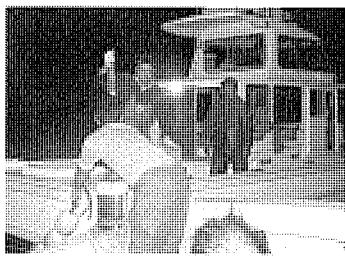
今回は取組の中の1つである「サワラの受精卵放流」に同行しましたので報告したいと思います。



5月21日、待ち合わせは午後6時30分。少々早く到着したので港を散策しました。穏やかに暮れなずみ徐々に包み込む暗闇は、心地よい南東の風を運んできました。

この日乗船させていただいたのは、JF五色町播磨副組合長の船でした。乗り込んだのは、役員の方口正晃さん、五色初潮会会長の魚住公則さん、洲本農林水産振興事務所の南山さんと大野さん、そして私の6名でした。見るからにスピードが出そうなスマートなスタイル、そして高速回転のディーゼル音。播磨副組合長の操船する船は徐々にスピードを上げ、滑らかに都志港を出港しました。沖に出て、暫く船に搭載されているラジオの野球中継をBGMに海況をうかがっていました。そしていよいよ、網を引き上げる時間が近づきました。

播磨副組合長から無線で一斉に操業中の船に「受精卵放流に使えるようないいサワラが揚がれば連絡を」と呼びか



① 連絡があった漁船からサワラを受け取ります。

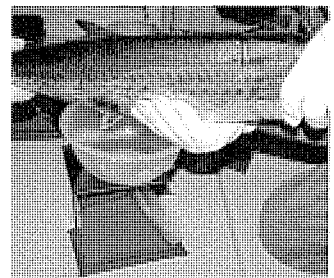
けると、次々に「揚がった」との連絡が入りました。それからはほとんどノンストップで海域を駆けめぐりました。サワラの受精卵放流は、操業する漁船の他に、走り回れる巡回船が1隻必要です。操業中の漁船から「サワラが揚がった」との連絡が入れば、巡回船はその漁船まで船を走らせます。そして、そこでサワラを預かります。



② 体重・重量を計測します。

預かったサワラは船上で、卵、或いは精子をボールに抽出し、受精させ海水になじませた後、放流する手順で行います。

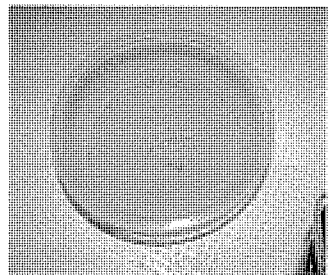
しかし、水揚げされるサワラすべてが使用できるという訳ではありません。卵や精子を持っている魚体は数が少なく、雌雄が同じタイミングで揚がる事もほとんどないからです。(タイミング良く雌雄同時に揚がれば、操業中の船上で受精卵放流を行うこともあります)幸い、この日乗船した皆さんの日頃の行いが良いためか!? 数匹ですが見事受精させ放流することが出来ました。この中からどれだけの卵が孵化し成長するかは分かりませんが、今回、ご協力いただいたすべての皆さんの熱意で、きっと大きく育ってくれることと思います。



③ サワラから卵・精子を絞り出します。



④ 卵と精子をあわせ受精させます。



⑤ 受精卵。この後海に放流します。

11時近くに都志港に帰港し、陸に上がると若干ほろ酔い(船にですよ)。サワラを愛する方々の熱い思いに触れ、いつもと違ったこんな酔い方も、たまにはいいかなと思った夜でした。

JF兵庫漁連指導部漁政課 宗和 貴光

★中核的漁業者等海外調査助成事業の創設について

財団法人兵庫県水産振興基金では、平成16年度新規事業として、50才未満の漁業者、漁村女性を対象とした「中核的漁業者等海外調査助成事業」を創設しました。

この事業は、漁業者や漁村女性の方が自ら、水産業についての調査・研修テーマを定め、国外における漁業状況等について調査や研究を行うもので、これに要する経費を(財)兵庫県水産振興基金が助成するものです。

なお、実施要領は6月1日付けで県内の全JFへ送付していますので、興味のある方はご覧下さい。

【派遣人員】

派遣人員は、若干名です。

- ①16年度予算は、1人当たり50万円までで、総予算額は100万円です。
- ②もし、1人当たり20万円であれば、5人が可能となります。

【対象者の要件】

申請する際の年齢が満50歳未満の漁業者又は漁村女性であって、振興基金の役員が意欲及び地域への波及効果を認めた者です。

【助成対象者の選考方法】

- ①助成を希望する方は、事業実施要領の調査計画概要書にご記入頂き、振興基金あて提出して下さい。
- ②振興基金では、推薦役員の意見及び調査計画概要書を基に、予算の範囲内で助成対象者を決定します。
- ③助成が決定すれば通知します。

【事前調査について】

- ①通知を受けた者は、具体的な調査計画を立てて、振興基金あて提出して下さい。
- ②内容を審査して適当であれば、承認の通知をします。

【調査の方法等について】

- ①調査は単独で合理的かつ経済的な経路、方法により行って下さい。
- ②調査に要する経費は、50万円を限度として助成します。
- ③助成の対象は、往復航空費、現地交通費、宿泊費、食事代、その他直接関連があると認定した経費等としています。

【調査成果の報告】

- ①調査成果を報告書として、振興基金に提出して下さい。
- ②様々な機会を捉えて普及につとめて下さい。

・あの国では魚を獲ってどうしとるんやろ？
・わいの獲ってる魚と同じのが、あつちの国から入って来とる。どないなつとんねん？
・どんな感じで、どんな経路で日本へ入ってくるんやろか。

など好奇心旺盛な方・・・、遠慮なく振興基金までお問い合わせ下さい。



【お問い合わせ先】

(財)兵庫県水産振興基金 TEL 078-681-3789 FAX 078-651-4687

■WTOの焦点「農業交渉」で自由化の原則固まる■

WTO交渉は、7月末に一般理事会が開催されることから、大筋合意に向けて各国の動きが急になっている。新聞では6月27日までにWTO新ラウンドの焦点である農業交渉で、自由化の原則が固まったと伝えており、農産物関税は高税率の品目ほど下げ幅を大きくするのに加え、一定の「上限税率」を導入する方向で、例外扱いはごく限定的な品目にしか認めないとされ、コメが例外になったとしても他の高関税品目で影響を受けそうだ。

自由化の原則は新ラウンドの中間点となる7月末の「枠組み合意」に盛り込まれ、関係国はこれまでの交渉で農産物関税を税率の水準によって4つ程度に分け、高関税に区分される品目ほど大幅に下げる「階層方式」の採用で大筋合意されている。

さらに、交渉を主導する米国、欧州連合(EU)、ブラジルなどは数百%といった高すぎる関税をなくすため、一定の上限税率の導入についても考えが一致している。同時に、センシティブな品目については、限られた数を階層方式や上限税率の例外とすることも容認されている。

農業交渉での進展では、水産物の関税等を扱う非農産品市場アクセス交渉も進展するところとなる。

■中国からノリ調査団来日■

WTOに加盟し、各国の貿易障壁について調査をしている中国は、日本に「調査団」を派遣し水産庁や経済産業省の貿易担当者と意見交換を行った。今回はあくまでも調査を目的としており、具体的な交渉はなかったが、中国は、日本が韓国ノリだけの輸入を認めていることに不満を持っていることから、日本側は意見交換の中で「価格の低迷など国内生産者の現状を考えると、積極的に輸入を促進する状況ではない」と従来からの基本方針を伝えたとされている。

中国は2001年にWTOに加盟し、翌2002年から貿易対象国に貿易障壁があるか調査するため、「対外貿易障壁調査暫定規則」を設けて、対象国への対応を求める体制を取っており、ノリについては、中国の生産量の9割以上を占めるといって江蘇省海苔協会が中国商務省に対して、日本の輸入規制について調査を要請し、今回の調査となった。

調査の中で、中国は日本に対し、中国におけるスサビノリの生産状況は年間20億枚を生産し、その10%を国内で消費されているとし、輸出も近年伸びているとしていると説明し、日本へ貿易規制の制度が分かりにくい、かつまた、日本のIQ制度など詳しく説明を求めた。

中国は、貿易障壁があると判断すれば、日本政府との交渉やWTOへの提訴などで改善を求める可能性があることから、日本政府は国内における生産者の現状を把握し、貿易交渉に反映して頂きたい。また、生産者では経営体質の強化が一層求められることとなる。

ライフジャケットを着用しましょう！

7月16日から全国海難防止運動が行われます。



「海難ゼロへの願い」をスローガンに全国海難防止強調運動が開催されます。

運動期間は7月16日から31日までの16日間で、この間には安全運行の指導や海上安全教室をはじめ人命救助訓練などが行われます。

また、今年是一年乗り船舶の安全対策として、ライフジャケットの着用を推進するための取り組みが重点的に行われます。

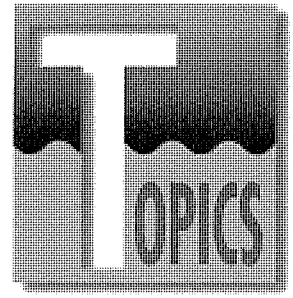
Marine Safety



「行事予定」 <変更になる場合があります>

JF兵庫漁連	
7月 26日(月)	14:00~ 組合長懇談会 (井つつや)
27日(火)	10:30~ 第30回豊漁祈願祭 (JF浜坂町)
30日(金) ~31日(土)	11:30~ マリンスクール (JF神戸市)
JF兵庫信漁連	
7月 30日(金)	13:00~ 理事会 (水産会館)
JFぎょさい兵庫	
7月 15日(木)	13:30~ 全国表彰大会 (東京)
JF共水連兵庫	
7月 15日(木)	13:30~ 全国表彰大会 (東京)
7月 23日(金)	共水連総代会 (コープビル)
29日(木) ~30日(金)	農水研関西・中部支部合同 (京都)

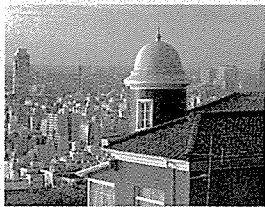
基金協会	
7月 28日(水)	11:00~ 理事会 (水産会館) 13:30~ 保証審査委員会 (水産会館)
内海漁保	
7月 27日(火) ~28日(水)	10:00~ 漁船保険新入職員研修会 (東京)
但馬漁保	
7月 12日(月) ~15日(木)	損害審査技術研修会 (ヤンマー尼崎)
15日(木) ~16日(金)	山陰・山口地区漁船保険組合 事務連絡協議会 (島根県)
21日(水) ~22日(木)	13:30~ 漁船保険事務研修会 (西村屋・ホテル招月庭)
漁港協会	
7月 16日(金)	13:30~ 監査会・役員会 (林業会館)



振興基金	
7月 28日(水)	13:30~ 理事会 (水産会館)
兵庫県	
7月 14日(水)	13:30~ 兵庫県に対する水産施策提案会 (女性交流会館)
16日(金)	10:30~ 常任委員会 14:00~ 但馬海区漁調委 (但馬漁業センター)
20日(火)	瀬戸内海海区漁調委

教えて! あなたのすかあ

おいしいお店のことなら私にお任せ!



雑誌「神戸ウォーカー」を購入し、おいしそうなお店を見つけては、高校時代の友人数名と一緒に食べ歩きをしているという長谷川さん。食べることが大好きで、東は住吉回りから西は明石の方まで、

おいしいものを探しに出かけているそうです。そのため、ジャンルごとにおいしいお店の情報をたくさん知っているのだとか。

もうひとつの楽しみは、食べ歩きの前後に必ず行くというボーリング。高校時代から夢中になったそうで、スコアは180が出ることもあるほどの腕前です。だいたい3ゲーム汗を流すとストレス発散になり、イヤなこともふっとんでしまうそうです。小さい子どもから大人まで楽しめるスポーツですので、皆さんもぜひボーリングで汗を流してみたいかがでしょうか。

そんな長谷川さんが今、興味を持っているのは、パソコンと介護の仕事。パソコンは自宅に購入して日々勉強中です。また、介護の方は、長谷川さんのお兄さんの奥様が介護の仕事をしていることから、いろいろと話を聞くうちに興



JF兵庫
はせがわ あさよ
長谷川 麻代さん

味がわいてきたといえます。もともと小さな子どもやお年寄りと話をするのが好きなので、勉強して資格を取り、将来役立てたいと考えているそうです。近所にもお年寄りがたくさん住んでいるそうで、勤め帰りに話しかけられ、ついつい帰宅が遅くなることもしばしばのようです。

「いつも笑顔でいること」を心がけているという長谷川さんは、悩んだり、落ち込んだりして家族に心配をかけたくないという思いから、家の中でも笑顔を決やしません。家族からは時々「笑すぎ!」と言われることもあるそうですが…。

これからも明るい笑顔で、頑張っていきたいという長谷川さん。将来、介護の仕事に就いたら、その笑顔に元気づけられる人もたくさんいることでしょう。



「みんなで広げよう 地域の輪！」 JAがすすめるサークル活動

人と人の結びつきが薄れてきたといわれる現代。こんな時代だからこそ、地元の仲間たちと気軽に趣味のサークルを作って、一緒に楽しい時間を過ごして欲しい。そして、より健康で心豊かな毎日を過ごして欲しい。そんな願いからJA兵庫六甲(兵庫六甲農業協同組合/代表理事組合長:村山芳樹)では、平成15年4月から「ろくちゃんサークル」を設置。活動目的に応じたさまざまなグループ・サークルの育成に取り組んでいる。

ろくちゃんサークルは、組合員を中心としたグループで、一定の要件を満たしていれば、老若男女問わずだれでも参加できる。家族ぐるみで、また気心知れた友達と気軽に始められるのが特徴。現在活動しているろくちゃんサークルには、フラワーアレンジメント、フィットネス、カラオケ、パッチワークなどがあり、200名近い人が仲間と一緒に趣味を楽しんでいる。「普通ならサークルを作るのは大変そうだけど、JAにいろいろお手伝いしてもらえたので予想より簡単に出来ました。ろくちゃんサークルに参加するようになって、今まで以上に友達との仲が深まり、一緒に遊びに行ったりもするようになりました。」と参加者の反応も上々。今後サークル数がさらに増え、地域を超えたサークル同士の交流が生まれることに期待が集まっている。



ろくちゃんサークルでパッチワークを楽しむ参加者の皆さん

<http://www.zenchu-ja.org/>

「健康食品」をめぐる現状と課題』をテーマに 「消費者問題基礎セミナー」を開催

6月4日(金)午後2時より兵庫県民会館にて、松本恒雄氏(一橋大学大学院法学研究科教授)を講師に『「健康食品」をめぐる現状と課題～消費者問題の視点から～』をテーマに消費者問題基礎セミナーを開催し、会員生協の役職員、組合員、行政関係者、各消費者団体など約100名が参加しました。

今回のセミナーは、消費者問題の取り組みを推進していくため会員生協とともに学習を深め、また、兵庫県、神戸市の共催のもと、県内各地の消費者団体にも広く呼びかけて開催したものです。基調講演では、「健康食品」をめぐる消費者問題を中心に、「健康食品」の定義、食品表示の規制、保健機能食品について詳しくご説明いただきました。また、規制緩和がすすみ、食生活も変化し、健康情報が氾濫する現在、厚生労働省が「健康食品」の定義や表示が誤認されないよう整理をすすめていること、さらに、5月26日に通常国会で成立した「消費者基本法(改正消費者保護基本法)」にも触れられ、新消費者基本法の特徴や目的規定、基本理念について説明、この改正法を実りあるものにするために消費者団体訴訟制度の導入が求められており、その担い手たる消費者団体として生協へ期待するとの言葉で講演を締めくくりました。講演終了後は、消費者問題推進委員会の委員長である伊藤潤子・兵庫県生協連理事をコーディネーターに質疑応答を行い、会場からは「サプリメントについて」「健康食品の被害に対して消費者はどうしたらいいのか」などの質問が出されました。この質問を受け、松本先生からは、健康食品の表示をよく見ること、表示を理解することが必要であるが、錠剤やカプセルは成分が凝縮されているので注意が必要であるとの回答をいただき、また健康食品の被害に対しては、消費者団体訴訟制度について再度詳しくご説明いただくなど、今後、消費者問題の取り組みをすすめていくうえで実りある学習会となりました。



<http://www.co-op.or.jp/jccu/>

JF マリンバンク
2004
6月15日～12月30日

イクエちゃんカード de 笑顔いっぱい
キャンペーン!!

今なら、新規にカードをお申し込みで選べます!
さあ!「イクエちゃんカード」で笑顔いっぱい!

今なら新規にキャッシュカードをお申し込みの方は、JFマリンバンクオリジナルキャッシュカード「イクエちゃんカード」が選べます。全国どこでも使える総合口座のキャッシュカードです。

お申し込みはお早めに!

漁協/信漁連/全漁連/農林中金



詳しくは、お近くの「JFマリンバンク」窓口にお尋ね下さい。組合員の方だけでなく、ご家族はもちろん、浜に暮らすみなさん、どなたでも大丈夫です。

1.調査船の目的

この船は、美しく豊かな海を守るため瀬戸内海で海水の調査や魚の生息状況、プランクトンの調査などを行います。速力は29ノット(時速約53km)と早く、最新鋭の観測機器を備えた兵庫県が誇る海洋調査船です。

2.調査船の概要

- ・材質 アルミニウム合金
- ・全長 24.8m
- ・総トン数 47トン
- ・最高速力 29ノット
- ・竣工 平成17年1月(予定)

3.応募内容

- (1)名称 5字以内(ひらがな又は漢字)
- (2)名称の趣旨

4.応募資格

兵庫県内に居住しているか県内に通勤、通学する小学生以上の人。

5.応募方法

(1)応募内容

名称(ひらがな)、名称の趣旨、必要事項(氏名(ひらがな)、住所、年齢、性別、職業(勤務先又は学校名および学年)及び電話番号(メールアドレス可))を記入して下さい。また、応募は1人1点とします。

(2)応募方法

郵送、FAX又は電子メール

(3)応募先

兵庫県立水産技術センター総務調整担当宛

【住所】 〒674-0093

明石市二見町南二見22-2

【TEL・FAX】

078-941-8601 078-941-8604

【電子メール】

Nouringc_suisan@pref.hyogo.jp

6.締め切り日

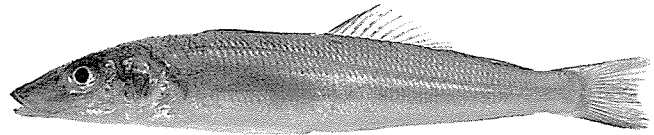
平成16年8月6日(金)(当日消印有効)まで。

7.留意事項

採用した名称に係る一切の権利は兵庫県に帰属します。

8.審査結果の発表

平成16年8月末頃に決定者に直接連絡すると共に新船の名称をホームページに掲載します。採用された名称の応募者が複数の場合は抽選により1名を決定します。決定者には1万円相当の兵庫県の特産水産物を贈呈します。また、竣工記念式に招待させていただきます。



今月のさかな

キス

標準和名：シロギス、スズキ目キス科

いよいよ夏本番の7月! そんな季節にふさわしく、「海の女王」「渚の貴婦人」「ゆかた美人」「海のアユ」などと呼ばれているキスは、パール色の艶やかで美しいスマートな魚です。一般的にキスといえはシロギスをさし、日本では北海道南部を北限とし、南は九州までの各地沿岸に生息します。ほぼ年中獲れますが何とんでも産卵期にかかる夏は脂も乗り一番美味しい時期。安価で手に入るうえに、味も癖がなく食べやすいことから夏の料理に欠かせない魚として人気があります。

冬の間は海底付近を泳いでいますが、産卵期には1mから深くまで十五メートルといった浅瀬に移動します。地域によって異なりますが、瀬戸内海では6月〜8月頃までが産卵期にあたり、直径〇七ミリの卵を一度に約十万粒産卵し、それを何度もくり返します。孵化した直後、稚魚の体は透き通っていますが、三センチぐらいに成長すると体の色も黄色味

を帯びてキスらしくなってきました。成長はとてもゆっくり進み二十センチの大きさになるまでに約五年もかかります。生息する地域によって様々な地方名を持ち、関西以西、愛媛や長崎では「キスゴ」や「キツゴ」、淡路や播磨では「コツノ」、またその中でも三十センチを超すものは「ウデタタキ」「ヒジタタキ」と呼ばれています。釣り上げた時に暴れて尾が腕(肘)を叩く様子を指すようですが、釣人の発想は面白いですね。

そんな力強さとは対照的に、「竿は蟻が這うくらいの速さで引いて釣れ」といわれるほど実は警戒心が強い一面も持ち合わせています。視覚・聴覚に優れているため物音などに敏感で、危険を感じるとすぐに砂の中に身を隠してしまいます。海底のキラキラ反射する砂の上では、淡い黄みがかった灰色の背中と銀色のお腹が保護色となり、外敵から身を守っているのです。

キスのあつさりした白身は脂質がパーセントと非常に少ないのが特徴です。美味しさのもとになっているのはグルタミン酸・リジンなどの豊富なアミノ酸で、お造りにしてから食べるまでの間にタンパク質から遊離することによって旨味成分となります。繁殖期前の今の時期は脂肪分が増すので、大きいものはお造りが特にお勧め!水分が八十パーセントを占めるためどうしても水っぽくなりやすいので、塩水で軽く洗った後、十分に水気を取るなど、調理する時はひと工夫が必要です。小さいものは天ぷらにするとぷりつとした触感とともに美味しさが口の中に広がります。天ぷらにする時のポイントが、三枚もしくは背開きにした身の皮の方に衣を厚く付け、皮を下にして揚げる。そうすると丸まらず形良く仕上がります。「釣ってよし、見てよし、食べてよし」と三拍子揃ったキスの魅力をこの夏存分に堪能下さい。

編/集/後/記

前を通るたび気になっていた、朝採り野菜と新鮮なお肉のお店。ちょっと買物してみた。みずみずしいトマトはとて甘く、お肉もやわらかくて味わい深い。地域版の情報誌にも紹介された、おばちゃんが揚げてくれるコロケも美味。歩いて行くには、少し遠いのが残念…。



生みの親は揖保川!

伝統の味を伝える「ノリ」と 新たなチャレンジ「ホタテ」



No.15

JF 網干

播磨第二の大河「揖保川」の河口に位置する姫路市網干地区。今は埋め立てられてしまいましたが、昔は遠浅の浜が広がり、夏になると潮干狩りや海水浴を楽しむ人々で賑わいをみせていました。ここ網干では、主に養殖漁業が行われていますが、その中でも中心になるのがノリ養殖です。網干でノリ養殖が本格化したのは、大正15年と非常に歴史が古く、昭和6年には兵庫県のノリ生産量の80%をしめるなど、歴史と生産量の両面から兵庫のノリ養殖を支えてきました。

網干でこれほどノリ養殖が盛んになった理由は2つあります。1つは海が遠浅であったという地形的な要素です。ノリ養殖が

始まった当時は、笹などを竹ぼうきのように海に刺してノリを付着させる「垂直式笹ひび養殖法」が行われていましたが、この方法には遠浅の海でしかできないという制約がありました。このため、条件にぴったり合った網干でノリ養殖が盛んになったというわけです。

ちなみに、その後、養殖方法はどんどん進化し、昭和初期には長さ18~20mの網ひびを水平に張る「水平式網ひび養殖法(支柱養殖)」が、さらに昭和40年代になると深い場所や風波の荒い沖合いでも養殖可能な「浮き流し養殖法」が開発されました。この進化によって養殖可能な場所はぐんと広がり、兵庫県のノリ生産量も格段にアップすることになったのです。

2つめの理由は、網干の海に揖保川の水が流れ込んでいたということです。ノリの色の濃さ、香り、おいしさなど、食品としての価値を決定する要素と関係深いのが、陸地から河川などによって海に運ばれて来る「栄養塩」です。栄養塩とは生物が生活を営むために必要な塩類のことで、揖保川にはこれが豊富にありました。その水が流れ込む網干の海は、栄養が豊富で、最高品質のノリが育つ絶好の環境だったのです。今でもわざわざ遠方から注文や問い合わせがくるという事実が、

網干ノリの質の高さを物語っています。

さて、揖保川の豊富な栄養の恵みを受けたのはノリだけではなく、昔から潮干狩りが盛んだったことでも証明されるように、網干は貝が育つ漁場としても知られていました。今では激減してしまいましたが、昭和35~36年ぐらいまでは大きなアサリやハマグリがたくさん獲れました。もちろん実入りもよく味も抜群においしかったと言います。そのような、貝の育つ漁場の特性を生かし、平成4年から新たに始められたのがホタテの養殖です。もともとはJF網干の組合員が高齢化してきたことから、設備投資に多額の資金がかかるノリ養殖に変わり、冬場にできるものをという話し合いの中で持ち上がった計画でした。ホタテの養殖は専用のアミ籠を使う「籠養殖」という方法で行われます。10段ほど連なった籠の中に小さなホタテの稚貝を入れ、それを海に沈めて大きくします。青森の陸奥



湾からホタテの稚貝を購入し、ノリ養殖の一隅で初の試験養殖を試みたところ、豊富な栄養と少し高めの水温が功を奏し、青森で2年間かかる成長が、網干の海では3カ月しかかからないという予想をはるかに上回る好結果が現れました。つぶの大きさだけでなく、味の評判も上々で、淡白でありながらコクのある甘みは青森産のホタテよりおいしいという声もあるほどです。

伝統の味を伝えるノリと新たなチャレンジのホタテ。この新旧養殖コンビは、まさに揖保川の豊富な栄養分がはぐくんだ播磨の味といえるのではないのでしょうか。



<漁協メモ>

網干漁業協同組合
代表理事組合長 塚瀬 三代司
組合設立日：昭和24年8月26日
組合員数：正組合員37名/准組合員4名/計41名



招 TAKUSUI
7 July

JF 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
(財)兵庫県水産振興基金

〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2-2-1

TEL 078-652-3445 FAX 078-671-6685

URL <http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/>